

地域で頑張っている人を記事で応援したい

岩手日報社八幡平支局
支局長

及川 慶修 さん

おいかわ・けいすけ 31歳



昭和61年生まれ。金ケ崎町出身。県立大学総合政策学科を卒業後、平成21年に岩手日報社へ入社し、報道部や大船渡支局、運動部に勤務。29年4月から八幡平支局長。趣味は小学3年生から始めた将棋で、二段の腕前。対戦者を募集中。

「岩手山などの山並みや空の広さなど、雄大な自然の景色に圧倒されました」とほほ笑むのは、岩手日報社八幡平支局長に就任した及川慶修さん。

県立大学在学中、過疎や少子高齢化、地域の特産をどうするかという課題を調査するため、橋野地区(釜石市)を実習で訪れたことが新聞記者を志したきっかけで「特産物『チョロギ』を広めるため、さまざまな課題に取り組む人たちの活動や思いをもっと世の中の人に知ってほしい」と当時を振り返ります。

及川さんは、東日本大震災の2カ月後に大船渡支局へ異動します。遺族取材し「人の命、暮らし、家族、会社。今まで当たり前にあるものと思っていたことが、そうではないと実感し



サッカー教室を体験した園児に笑顔で話しかける及川さん

ました」と心境を語ります。大船渡支局の後に運動部へ異動し、選手やその指導者取材。「競技に一生懸命頑張っている選手や、選手を取り巻く人たちに応援したい気持ちで記事を書いていました」と話します。

及川さんは「場所が変わっても、人を応援したいと思う気持ちは変わらない。これからも頑張っている人を引き立てるような記事を書いていきたい」と意欲を燃やしていました。

【広告】 この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

地元へ帰って、地元で働きたい

Uターン就職を希望されている方

京信で働いてみませんか

ものづくりに情熱を持ち、根気強く物事に取り組める元気のある人を求めています
(年齢35歳ぐらいまで)

- 勤務地 八幡平市松尾寄木 12-1-22
- 勤務時間 8:00~17:05 (実働8時間)
- 休日 当社カレンダーによる (週休2日)
- 社会保険加入 (厚生年金・健康保険・雇用保険)
- 給与 当社規定による

仕事内容などのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

株式会社 京信 東北事業所
〒028-7302 八幡平市松尾寄木 12-1-22
担当 田村 (☎0195-78-3220)